

外部講師講演会を行いました

12月18日(月) オンライン開催

講師 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
総括研究員 横尾 俊 氏

【講演会テーマ】

「知的障害教育における教科の見方・
考え方を働かせた授業づくり」



各教科の見方・考え方を 働かせた授業づくり(2年次計画)

1年次 「教科の見方・考え方の理解」

- 単元展開案を活用し、見方・考え方を働かせるための意図的な仕掛けや場面設定の検討



2年次 「教科の見方・考え方の授業実践」

- 授業実践での検証
- 2年分の展開案の収集、管理



課題

教科等の特性に応じた「見方・考え方」を
働かせた授業づくり

見方・考え方を働かせた授業 とは??



深い学びの視点との
関連



各教科ごとの「見方・考え方」を確認し、
それらを授業の中で働かせていく学習場面の設定

資質・能力の考え方や教科の見方・考え方の働かせ方について、イメージ図を用いながら説明いただき、深い学びがキーワードとなることが分かりました。また、知的障がいのある児童生徒の学習上の特性等を踏まえた授業づくりや教科プロセスについても、例を用いながら説明いただき、学習評価と授業づくりには単元計画作成のプロセスが重要であることを再確認することができました。

今年度は「各教科の見方・考え方を働かせた授業づくり」をテーマに校内研究を進めており、各教科の見方・考え方をどのように授業に反映させるか、児童生徒の深い学びとどのように結び付けていくかを教科グループに分かれて授業検証を行いました。横尾先生のご講演を受けて、今年度のまとめと来年度に向けた本校の課題を見出すことができました。